

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	平成31年1月17日	下-1

## 平成29年度下水道事業 決算の概要

1	決算総括表	.....	1頁
2	収支状況	.....	2頁
3	業務量	.....	3頁
4	主要事業	.....	4頁

平成31年1月  
札幌市 下水道河川局

# 1 決算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収 入			項目	支 出				収 支 差 引		
		予 算 A	決 算 B	差 引 B - A		予 算 C	決 算 D	翌年度繰越額 E	不 用 額 C - D - E	予 算 F = A - C	決 算 G = B - D	差 引 G - F
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	営業収益	40,628,641	40,226,860	△ 401,781	営業費用	44,145,172	43,238,499	0	906,673			
	下水道料 使用一般会計 負担金等	21,134,806	21,023,943	△ 110,863	維持管理費	18,951,883	18,135,907	0	815,976			
	その他	19,211,347	18,938,726	△ 272,621	人件費	3,669,568	3,376,622	0	292,946			
	その他	282,488	264,191	△ 18,297	経費	15,282,315	14,759,285	0	523,030			
	その他				減価償却費等	25,193,289	25,102,592	0	90,697			
	営業外収益	11,435,411	11,402,830	△ 32,581	営業外費用	4,458,860	4,417,491	0	41,369			
	予備費				予備費	30,000	0	0	30,000			
	小計	52,064,052	51,629,690	△ 434,362	小計	48,634,032	47,655,990	0	978,042			
	特別利益	1,948	2,273	325	特別損失	61,968	35,565	0	26,403			
	計	52,066,000	51,631,963	△ 434,037	計	48,696,000	47,691,555	0	1,004,445			
入 及 び 支 出	企業債	12,242,000	11,039,000	△ 1,203,000	建設改良費	18,254,676	16,733,450	624,689	896,537	純利益 ↓ 2,524,930	純利益 ↓ 3,151,137	差引 ↓ 626,207
	建設企業債	12,242,000	11,039,000	△ 1,203,000	建設事業費	18,234,997	16,714,316	624,689	895,992			
	国庫交付金	4,312,000	4,229,929	△ 82,071	その他	19,679	19,134	0	545			
	一般会計補助金	690,371	690,371	0	償還金	17,543,774	17,543,774	0	0			
	負担金	848,629	895,882	47,253	返還金	70,000	31,428	0	38,572			
	寄附金	0	500	500	予備費	20,000	0	0	20,000			
	計	18,093,000	16,855,682	△ 1,237,318	計	35,888,450	34,308,652	624,689	955,109			
当年度分 損益勘定留保資金等	13,667,123	13,512,680	△ 154,443						13,667,123	13,512,680	△ 154,443	
合計	83,826,123	82,000,325	△ 1,825,798	合計	84,584,450	82,000,207	624,689	1,959,554	△ 758,327	118	758,445	
過年度分内部留保資金	7,174,768	7,174,768	0						7,174,768	7,174,768	0	
総計	91,000,891	89,175,093	△ 1,825,798	総計	84,584,450	82,000,207	624,689	1,959,554	6,416,441	7,174,886	758,445	

(注) 予算は、最終予算である。

## 2 収支状況

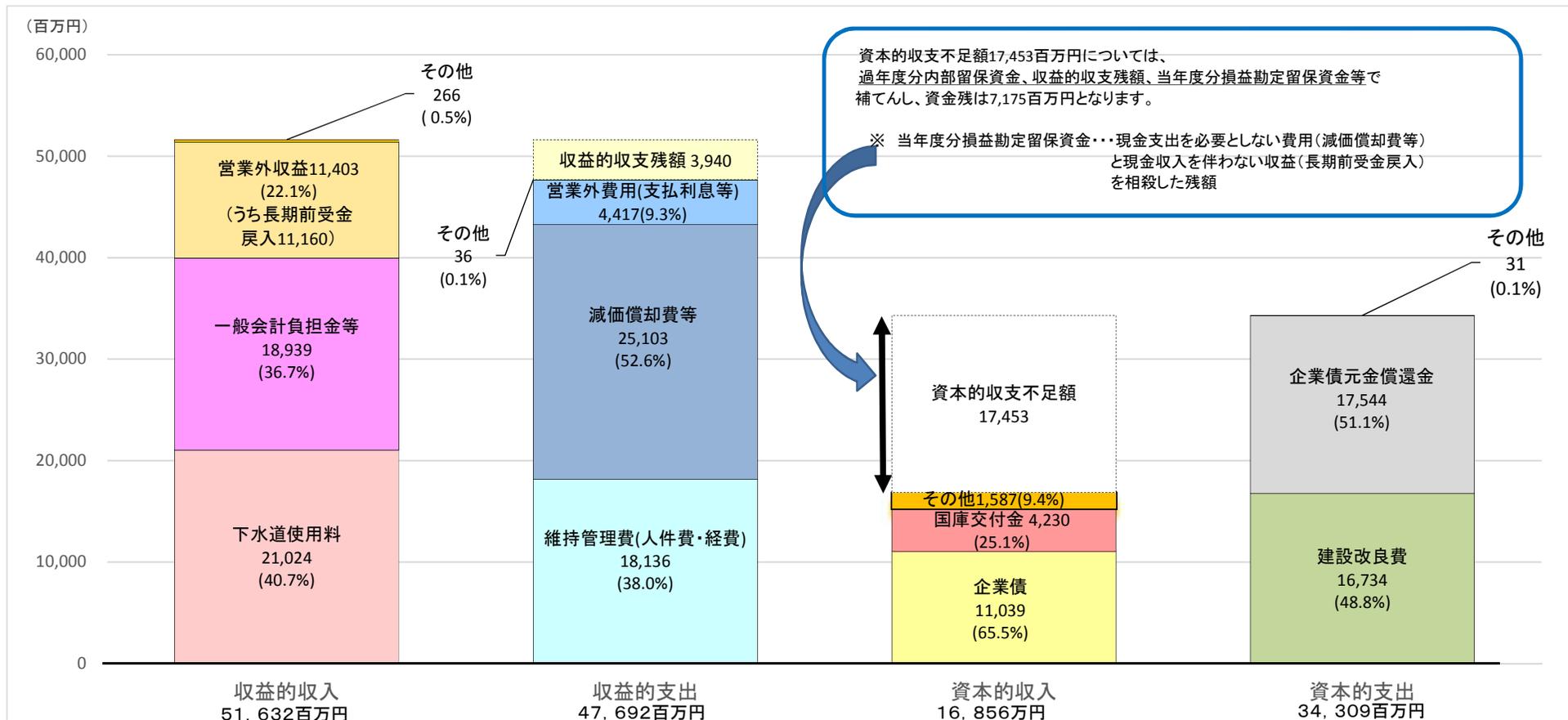
下水道事業会計は管理運営などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。

### 概要

収益的収支については、収入51,632百万円に対し、支出47,692百万円で差引3,940百万円の残額が生じました。  
 資本的収支については、収入16,856百万円に対し、支出34,309百万円となり差引17,453百万円の不足額が生じました。不足額については損益勘定留保資金等で補てんします。

### 収益的収支

### 資本的収支



### 3 業務量

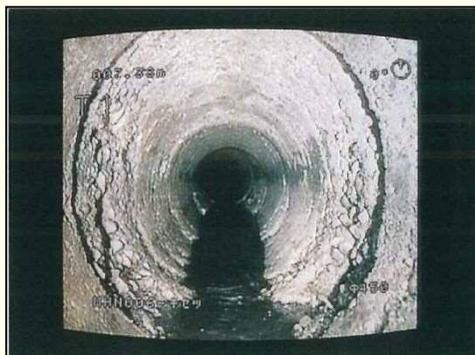
区 分				29 年 度 A	28 年 度 B	比 較							
						増減 C = A - B	増減率 (%) C / B						
総	人	口	千人	ア	1,962.9	1,958.4	4.5	0.2					
下水道普及状況	管	路	総	延	長	km							
	処	理	面	積	ha								
	処	理	人	口	千人	イ							
	総	人	口	普	及	率	%	イ/ア					
水洗化普及状況	水	洗	化	可	能	人	口	千人	ウ				
	水	洗	化	人	口	千人	エ						
	水	洗	化	普	及	率	%	エ/ウ					
処 理 水 量 等	年	間	処	理	水	量	千m <sup>3</sup>						
			晴	天	日	最	大	処	理	水	量	千m <sup>3</sup> /日	
			処	理	能	力	千m <sup>3</sup> /日						
	処	理	固	形	物	量	t						
	年	間	有	収	水	量	千m <sup>3</sup>						

## 4 主要事業

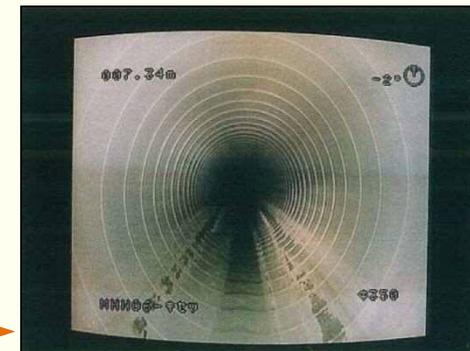
施設の維持管理に関する業務	施設の建設に関する事業
<b>総費用 18,136百万円</b>	<b>総事業費 16,714百万円</b>
<b>○管路施設の維持管理 (4,284百万円/構成比23.6%)</b> [施設数] 管理延長 8264.6km マンホール数 215,201個 公共ます 419,670個 [主な費用] (委託料・修繕費) 3,605百万円 管路詳細調査 225km 管路点検 1,351km 管路修繕 3,850か所	<b>○下水道施設の再構築 (10,575百万円/構成比63.3%)</b> [管路] 老朽管改築等 15.6km 公共ます設置業務 3,558か所 他事業関連 0.8km [ポンプ場] 茨戸中部中継ポンプ場ほか設備改築 3か所 [水再生プラザ] 新川水再生プラザほか設備改築 7か所
<b>○水再生プラザ・ポンプ場の維持管理 (11,285百万円/構成比62.2%)</b> [施設数] 水再生プラザ 10か所 ポンプ場 17か所 その他施設 7か所 [主な費用] (委託料) 運転管理・汚泥処理等 4,103百万円 (動力費) 電気料金・燃料代金 2,626百万円 (修繕費) 修繕工事等 2,224百万円	<b>○下水道施設の災害対策 (5,684百万円/構成比34.0%)</b> [管路] 東苗穂周辺地区ほか雨水拡充管(浸水対策) 2.0km 管路耐震化、汚泥圧送管ループ化(地震対策) 2.5km [ポンプ場] 東雁来雨水ポンプ場(浸水対策)等 2か所 [水再生プラザ] 拓北水再生プラザ汚泥圧送設備(地震対策) 1か所
<b>○その他の経費 (2,567百万円/構成比14.2%)</b> [主な費用] (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	<b>○下水道整備と水質改善 (441百万円/構成比2.6%)</b> [管路] 新認定道路等 1.2km <b>○下水道エネルギー・資源の有効利用 (14百万円/構成比0.1%)</b> [その他] 下水熱設備導入基本設計等

【下水道施設の再構築】老朽管の改築

昭和初期に整備した下水管（老朽管）



(改築前)

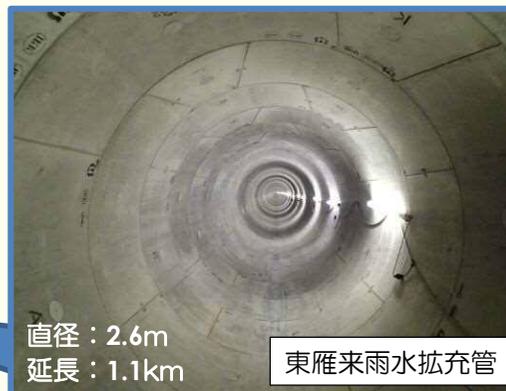


(改築後)

【下水道施設の災害対策（浸水対策）】雨水ポンプ場、雨水拡充管



雨水ポンプ場のイメージ



直径：2.6m  
延長：1.1km

東雁来雨水拡充管



東雁来雨水ポンプ場